

報道関係各位

2017年12月28日

神戸メリケンパークオリエンタルホテル

阪神淡路大震災を機に 旧「オリエンタルホテル」から継承
日本で唯一「ホテルに建つ公式灯台」1月17日公開
“港町 神戸のシンボル”を無料で一般公開

神戸メリケンパークオリエンタルホテル（所在地：兵庫県神戸市中央区／総支配人：荒木潤一）は、日本で唯一の「ホテルに建つ公式灯台」を2018年1月17日（水）に一般公開いたします。（予約不要・参加費無料）この灯台は海上保安庁から正式に認可を受けており、世界でも大変珍しいとされています。阪神淡路大震災で被災した旧「オリエンタルホテル」から引き継がれて以降、23年にわたり神戸港を見守り続けてきた灯台をぜひこの機会にご覧ください。



■「神戸メリケンパークオリエンタルホテル灯台」の歴史について

1964年、旧「オリエンタルホテル」が神戸市中央区京町に移転した際“港町、神戸のシンボルに”と、日本で初めてホテルの屋上に設置。1995年1月17日に発生した阪神淡路大震災で旧「オリエンタルホテル」は被災し、休止をやむなくされました。しかし、同年7月に開業が決まっていた神戸メリケンパークオリエンタルホテルへの継承が決定。1995年（平成7年）7月7日、神戸メリケンパークオリエンタルホテルのオープングレセプションの日、午後7時7分777発の花火とともに灯台は点灯を再開しました。その日から灯台は、一日も休むことなく神戸港を行き交う船の安全を見守り続けています。

【 灯台公開の概要 】

日 時 : 2018年1月17日（水） 15:00～17:00 （予約不要、参加費無料）
※上記時間内どなたでもご見学いただけます。
※雨天時決行、荒天時中止
場 所 : 14階南側バルコニー
お問い合わせ : 078-325-8111（ホテル代表）

<参考資料>

【旧「オリエンタルホテル」の歴史】

オリエンタルホテルは何度も移転を繰り返し、1964年（昭和39年）には京町25番地へ移転。その際、第5代社長に就任していた日本郵船の安部正夫氏が、“港街・神戸のシンボルに”という想いのもと、日本で初めてホテルの敷地内に建つ公式灯台が設置されました。

1995年（平成7年）1月17日に阪神淡路大震災が発生し、ホテルは全壊、営業停止となりました。



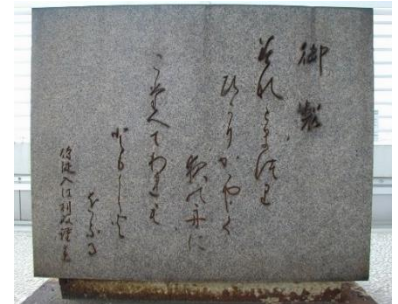
【灯台とともに、旧「オリエンタルホテル」から受け継いだもの】

■ 昭和天皇の歌碑

1956年（昭和31年）に昭和天皇がご来神された際、御宿舎である旧「オリエンタルホテル」の屋上から、神戸みなと祭・海上提灯行列の夜景をご覧になられた印象を、翌年（昭和32年）、宮中歌会始の儀に「灯」の御題のもとにお詠みになられた歌碑は、灯台とともにホテル14階南側バルコニーに設置しております。

《 歌の内容 》

「港まつり 光りかがやく夜の舟に こたへてわれも ともしびをふる」



■ 鬼瓦

1964年（昭和39年）、日本最古級の西洋式ホテルとされる旧「オリエンタルホテル」が京町25番地に移転しホテル建物が新築された際、ホテルのアップー라운ジの壁面に2体の巨大な「鬼瓦」が設置されました。

阪神淡路大震災を機に受け継いだこの「鬼瓦」は、神戸メリケンパークオリエンタルホテルの4階宴会場フロアの壁面に設置されましたが、2014年6月に宴会場のリニューアルを機に鬼瓦は一旦撤去され、ホテル内の倉庫にて保管。

神戸開港150年を迎えた2017年、ホテル正面玄関 神戸の街に向けた位置に設置することで、神戸の平和を護り続けるシンボルとして役立てたい、また、震災復興の証として震災の年に多くの皆さまの協力を得て開業し、神戸とともに歩んできたホテルとして受け継がれた文化を継承したいとの思いのもと、再設置いたしました。

2017年12月7日に除幕式を実施し、現在、どなたでもご覧いただけるようになっています。



《 報道関係者からのお問い合わせ先 》神戸メリケンパークオリエンタルホテル 神戸市中央区波止場町5番6号
広報担当： 仲・大岩 電話：078-325-8102(広報直通)/FAX:078-393-1021